

南郷荘運営委員会 会議議事録

議題	第30回 運営委員会 会議 南郷荘設備改良について	発行元	南郷荘運営委員会		
			組織施設担当 清水 高弘		
日時	2004年09月26日(日) 19:00 ~ 21:00		作成日) 2004年09月30日		
場所	富士見台第一団地 分譲事務所2階				捺印省略
出席	太田代表、中村イベント担当、清水組織施設担当				
<p>[資料]</p> <p>(1) 組織施設担当提出「討議内容」</p>					
<p>1. 組織施設担当の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かじか使用問題での不手際について陳謝。 ・この1年間のメンテナンスについての評価を発表。 ・クレネス研究所の資産を今後南郷荘運営活動に有効活用する考えを表明。 					
<p>2. 建築対策への着手</p> <p>(1)水洗便所新設について</p> <p>原案が作成されている「浴場・便所改築計画」については、推進していく方針に変わりはないことを確認しました。しかし、計画では、2007年完成としているものの、資金調達その他の都合により、実現時期は現時点で確定的なものではありません。</p> <p>一方、今の便所については、利用者からは同音異口に不満が聞かれ、改善に一刻の猶予もありません。とてもあと数年は待てないので、浄化槽の設置と水洗便所の新設については、直ちに検討にかかることとしました。</p> <p>(2)専門家による建物診断について</p> <p>(1)の浄化槽の設置にしても、今後の南郷荘全体の将来像を作らなければ、その位置も決めにくいものがあります。とりわけ「せせらぎ棟」については、歴史を誇る価値ある建物ですが、強度にも懸念があり、将来の改築に向けて補強方法についても今から検討、当面の改築工事とも整合性をもたせなければなりません。そのためにも、一度建築の専門家に現地を視察してもらい、運営委員が相談にのってもらった企画を以前から検討していましたが、いよいよ実施することとしました。10月は日程が厳しいが、11月を目標に日程を調整することとしました。</p>					
<p>3. 今後のメンテナンスに向けて</p> <p>このところメンテナンス体制が整いつつあり、今後費用もかかってきます。運営委員会費決済のルール化などを検討しましたが、当面はメーリングリストを含めた、従来の連絡手段にて、打合せを密にすることに務めるレベルとしました。</p>					
<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウッドデッキの設置などについても話し合う。 ・小規模な改善は発案者が個別におこなってもよいのではないかと、など。 ・寝具関係のサービス改善などについては、今回は討論に至りませんでした。 					
以上					